補助金等	3,180,067,570	—	—	3,180,067,570	
無償譲与	107,401,782	—	2,974,602	104,427,180	減少理由：美術品及び収蔵品の除却
運営費交付金	590,180	—	—	590,180	
授業料	798,010	383,250	—	1,181,260	増加理由：美術品及び収蔵品の取得
寄付金等	1,200,005	—	—	1,200,005	
目的積立金	980,922,863	—	—	980,922,863	
前中期目標期間繰越積立金	—	764,255,374	—	764,255,374	増加理由：償却資産の取得
損益外除売却差額相当額	—	—	781,166	△ 781,166	減少理由：特定償却資産の除却
承継診療報酬債権	1,329,395,614	—	—	1,329,395,614	
政府出資金等	△ 11,353,075	—	—	△ 11,353,075	減少理由：特定償却資産の除却
計	7,016,626,723	855,489,056 (51,101,701)	3,755,768	7,868,360,011	
損益外減価償却累計額	5,557,739,351	686,643,371	769,150	6,243,613,572	減少理由：特定償却資産の除却
損益外減損損失累計額	1,421,395	—	—	1,421,395	
損益外利息費用累計額	—	15,237,677	—	15,237,677	
差引計	1,457,465,977	153,608,008	2,986,618	1,608,087,367	

⑭　積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

⑭―１　積立金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
準用通則法第44条第１項積立金	6,382,177,779	1,569,325,178	7,951,502,957	—	※１
準用通則法第44条第３項積立金	540,403,500	—	540,403,500	—	※２
前中期目標期間繰越積立金	—	7,233,650,247	808,066,357	6,425,583,890	※３
計	6,922,581,279	8,802,975,425	9,299,972,814	6,425,583,890	

㈱　前中期目標期間最終年度の積立金の期末残高は6,382,177,779円であり、これに前中期目標期間の最終年度の未処分利益1,028,921,678円及び目的積立金の使用残額540,403,500円を加えると、積立金は7,951,502,957円となります。

この積立金7,951,502,957円のうち、今中期目標期間の業務の財源及び固定資産の見合い等として繰越の承認を受けた額は7,233,650,247円であり、差し引き717,852,710円については国庫に納付しております。

※１　当期増加額は前事業年度に発生した未処分利益（1,028,921,678円）及び準用通則法第44条第３項積立金（540,403,500円）からの振替によるものであります。

また、当期減少額は国庫納付（717,852,710円）及び法第32条第１項積立金(7,233,650,247円)への振替によるものであります。

※２　当期減少額は準用通則法第44条第１項積立金（540,403,500円）への振替によるものであります。

※３　当期増加額は繰越承認に伴う準用通則法第44条第１項積立金（7,233,650,247円）からの振替によるものであります。

また、当期減少額は当該積立金の使途に沿った資産の購入及び費用見合いの取崩によるものであります。

⑭―２　目的積立金の取崩しの明細

（単位：円）

区分		金額	摘要
前中期目標期間繰越積立金取崩額	駐車場整備工事	1,443,230	
	顕微鏡一式	4,389,000	